

■ 日本補綴歯科学会雑誌

■ 43巻2号（通巻180号）（平成11年4月10日）

<巻頭言>	i
<学会だより>	iii
<依頼：テーマ・セラミックス>	
テーマ・セラミックス	1-193
福島 俊士	
歯科用セラミックスの理工学的性質	2-194
堤 定美, 関野 雅人	
歯冠色の構築からみたオールセラミッククラウンの特徴	11-203
石橋 寛二, 永井 成美, 照井 崇之	
キャストブルセラミックス（OCC）への期待と現状	17-209
伊藤 裕, 穂積 英治, 山本 司将, 阿部 俊之, 橋本 和佳	
オールセラミッククラウンへの期待と現状 —セラミックスの加圧成型によりクラウンを製作するシステムについて—	25-217
中村 隆志, 六人部慶彦, 丸山 剛郎	
オールセラミッククラウンの各種支台に対する接着	33-225
安田 登	
<症 例>	
全身麻酔下でのCohen症候群患者のブリッジによる補綴治療の1症例	40-232
吉田 隆義, 中村 全宏, 北川 尚, 真柳 昭紘, 長谷川成男	
<原 著>	
実験用口蓋床が味覚閾値に及ぼす影響 —形態的要因について—	44-236
古谷 暢子, 野首 孝祠	
口腔衛生に関する患者意識 —患者の口腔衛生行為や義歯治療に対する満足度との関連性—	52-244
堀田 浩史	
接着性レジンセメントの接着強度に関する研究 —セラミックコアに仮着材が及ぼす影響—	59-251
吉田 剛, 小泉 寛恭, 田中 秀享, 棧 淑行, 五十嵐孝義	
レーザー溶接による高精度な歯科補綴装置の製作法に関する研究	68-260
氷見 彰敏	
チタン焼付用陶材の破壊靱性, 色調と焼成収縮に及ぼす焼成条件の影響	77-269
大津 光寛, 新谷 明喜, 横塚 繁雄	
射出成形法によるマイクロ波重合型レジンで作製した上顎総義歯の重合に伴う寸法変化	87-279
小柳 進祐, 王 曉容, 高橋 裕, 羽生 哲也	

硬質レジン歯を支台歯に接着固定するブリッジの研究 —接着耐久性に関する実験的評価—	94—286
中島 由佳, 嶺崎 良人, 宮里ありさ, 梶原 浩忠, 木村 孝広, 南 弘之, 鬼塚 雅, 田中 卓男	
顎路傾斜角が関節円板前方転位に及ぼす影響	101—293
金村 清孝	
歯の喪失が高次脳機能に及ぼす影響に関する行動学的, 組織学的研究	107—299
千葉 晃	
義歯Qualityが総義歯装着者の咀嚼筋断面積の減少に及ぼす因子	120—312
田邊 忠輝, 虫本 栄子, 田中 久敏, 井上 大一, 遠藤 義樹, 長谷 剛史, 山田 芳夫	
咬合紙記録における咬合接触像の評価	129—321
池田 隆志, 首藤 謙一, 坂東 永一, 松浦 広興, 安陪 晋, 三好 礼子, 山内 英嗣, 森木 裕貴, 中野 雅徳	
咬合接触部位の違いが側方クレンチング時の下顎の変位に及ぼす影響	136—328
馬場 一美, 湯上 圭, 屋嘉 智彦, 秋重 智司, 羽毛田 匡, 藍 稔	
新規シリコンラバー系軟質裏装材デンチャーライニングと各種床用材料との接着強さ	143—335
廣瀬 英晴, 井上 豊仁, 山中 信幸, 林 純子, 大木 裕玄, 西山 實	
上顎第一小臼歯の運動の6自由度測定と解析	152—344
薩摩登誉子	
高機能金合金焼付用陶材の破壊靱性値に及ぼす焼成回数・焼成温度の影響	163—355
今村 健, 新谷 明喜, 横塚 繁雄	
空間記憶学習能の評価に用いる各種迷路装置の検討	171—363
田中 久敏, 虫本 栄子, 千葉 晃, 岩淵 安信, 猪苗代盛昭	
電気刺激に伴う下顎上下移動の分析による咀嚼筋緊張の評価	181—373
高木 一徳	
<認定医ケースプレゼンテーション抄録>	
両側遊離端欠損症例に応用したITIインプラントの長期経過の1例 —10年経過の臨床的評価—	191—383
藤関 雅嗣	
会務報告	193—385
会 則	195—387
投稿規定	197—389
編集後記	198—390

[☒ ページを閉じる](#)

Copyright 2006 Japan Prosthodontic Society. All Rights Reserved.